事業名	期日	場所
森林組合経営の意見交換会	６月１１日	消防２階

活動内容	町長の想いや願い
檜山振興局の声かけで、森林組合役員と振興局林務関係者による経営についての意見交換会が開催されました。 冒頭、山崎振興局長からは、管内の森林組合の経営はいずれも厳しい状況にあり、道における林野分野における振興対策も十分に機能発揮出来ていないことから、現場に入り、向き合った話をしたいとの主旨で開催している。何と言っても、木材価格低迷が山離れを加速させているが、何とかしようとするところには可能性が生み出されることから共通認識しましょうとの挨拶がありました。 現在、奥尻島でとりくまれている木質バイオマス利用の情報提供もあり、話し合いに入ったところである。	この間の国の補助事業における活用の難しさが、新年度に少し改善が図られたとの説明があったが、大きな課題は、間伐した材の搬出が義務づけられたことから採算ベースにあわないことや搬出間伐材が安価でダブついていることから売り先が見つからないという悪循環に意見が集中。 しかし、今金町では、農業基盤整備で暗渠疏水材チップの確保に悩んでいるが、単価が工事予算に合致するとすれば大量のチップ材の確保が数年続けられる優位性もあるとすれば、森林組合としても山林所有者や組合員との調整役として業務拡大が図られるとの見解に達したことでは実りある意見交換会でした。





